

事務連絡
令和4年11月17日

各都道府県下水道担当課長 殿
各政令指定都市下水道担当課長 殿
(上記、各地方整備局等経由)

国土交通省水管理・国土保全局下水道部
下水道企画課管理企画指導室 企画専門官
下水道事業課事業マネジメント推進室 課長補佐

汚水中継ポンプ場の適切な機能確保について

令和4年8月17日、沖縄県沖縄市の汚水中継ポンプ場のメインポンプ1台が老朽化により故障しましたが、それ以前に補助ポンプ2台も相次いで故障しており、汚水中継ポンプ場の既設ポンプ3台が全て故障したことで、汚水の流下機能が喪失する事態となり、ポンプ場構内におけるマンホール内の水位が上昇し、汚水が河川へ流出する事案が発生しました。

本事案は、ポンプ設備において、令和3年10月に2台目の補助ポンプが故障した時点で、事後保全として速やかな修繕等の対応がなされなかったことが原因となっています。

このため、各地方公共団体におかれましては、補助ポンプが故障した場合であっても速やかな対応により適切な機能確保を図っていただき、同様の事案が発生しないようにお願いします。

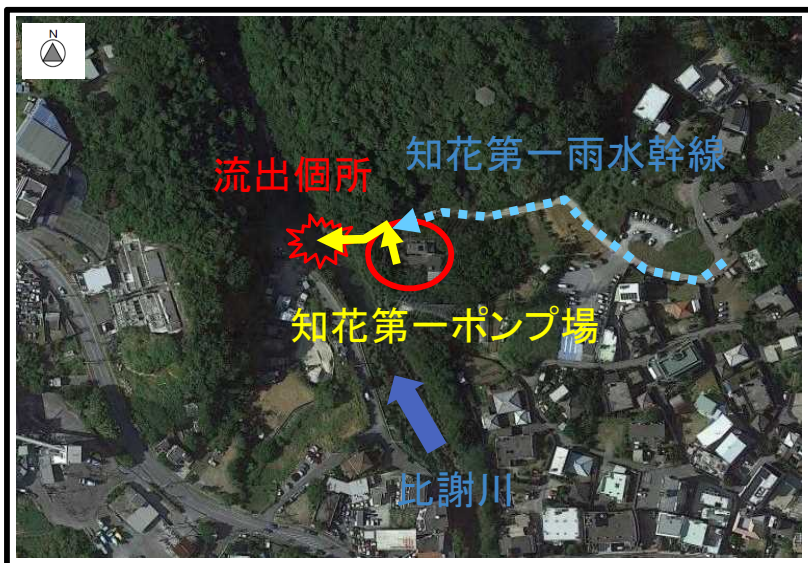
併せて、「下水道事業のストックマネジメント実施に関するガイドライン-2015年版-」（平成27年11月国土交通省）等を参考として、必要な予算を確保し、ポンプのように予防保全とすべき設備については、計画的な点検・調査及び修繕・改築を行う等の対応を図っていただくようお願いします。

なお、各都道府県におかれましては、この旨管内市町村（政令指定都市を除く。）にも周知をお願いします。

【沖縄市における下水道に関する事案】

- 発生日 : 令和4年8月17日(水) 午前9時30分頃
- 発生場所 : 沖縄市知花第一ポンプ場
- 発生状況 : 沖縄市知花地先において、沖縄市管理の知花第一ポンプ場のメインポンプ1台(供用年数43年:耐用年数15年)が老朽化により故障し、それ以前の令和3年10月までに相次いで故障していた補助ポンプ2台と合わせ、合計3台全てのポンプが故障し、汚水の流下機能が喪失する事態となり、ポンプ場構内におけるマンホール内の水位が上昇し汚水が比謝川に流出した。
- 応急対応 : 対象地区約1万3千人に対し節水協力依頼。流出汚水の滅菌処理、浮遊物流出防止柵を設置。バキュームカーによる汚水の汲み上げ。仮設ポンプの設置及び仮設配管による別系統からの圧送。
- 被害状況 : 比謝川(2級河川)へ汚水約70,000m³の流出。
- 報道 : あり
- 事故原因 : ポンプ設備において、令和3年10月に2台目の補助ポンプが故障した時点で、事後保全として速やかな修繕等の対応がなされなかったことが原因。
- 再発防止策 :
 - ・ 定期的な点検を通じ、異常個所の早期発見、迅速な修繕の実施。
 - ・ 補助ポンプの運転機能の確保等、代替機能の適切な確保。
 - ・ 老朽施設の大規模改修について、早期に検討を行うとともに必要な予算を確保し、予防的見地から適切な修繕、改修計画を策定。
 - ・ スtockマネジメント計画を見直し、更新、修繕時期を明確に設定し、計画運用することで長寿命化を図る。

【位置図】



【流出状況写真】



(写真提供：沖縄市)

【応急復旧図】

